

# 3年生 学年だより

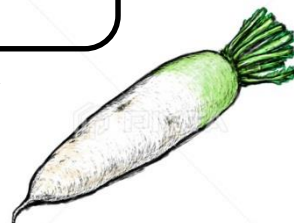
## 「一本の大根として」 —自分と仲間の進路を見つめて—

< 6月12日の感想文より >

Q 「一本の大根として」を読み終えて・・・

(1組)

- ・全員があきらめず、生活とか関係なしで自分が行きたいと思う高校に行けるよう助け合っ  
て、勉強していく。高校では、みんな同じ頭の良さじゃないから、はなれちゃうと思うけ  
ど、中学の間はつながっていたい。自分がどの高校行くんって聞かれて、答えて、冷たい  
目とかで見られるような関係じゃなくて、応援し合えるような関係がいいな。3年生であ  
あしとけばよかった、と後悔しないようにしたい。
- ・「進路」についての話を読んで、みんなで進路を考えていくといった内容だったけど、あ  
まり共感できなかった。どんなにきれいごとをならべて「みんな」を強調したとしても、  
試験を受ける時は結局1人なのだし、個人戦だからだ。自分の進む道は自分で決める。こ  
れは社会では当たり前だと思うし、誰かと一緒になんてどうかと思う。自分は自分、人は  
人と自分のことをまず真剣に考えるべきだと私は思う。
- ・進路っていっても頭のいい高校行きたい人、将来のために専門学校に行きたい人、校風や  
交通距離など色々な条件で進路を決める人がいて、この学年でもみんなそれぞれだから、  
一人ひとりの進路を否定せず、きちんと考えることが大事だと思った。私は今まで進路に  
ついてあまり考えてこなかったけど、この話を読んで、自分が行きたい高校を見つけてそ  
れに向かってがんばろうと思った。これからもっと受験生という意識を持っていきたいで  
す。もし、自分が進路などの相談をされた時、真剣に聞いて考えられる、そういうことが  
できる仲間にしていきたいです。



(2組)

- ・今まで進路についてそこまで深く考えてこなかったけど、3年生になったし、真面目に何がしたくて、どの高校に行きたいのかをしっかりと考えないといけないと思った。皆考えていることはそれぞれ違うから、自分とは違う意見も受け入れられるような学年にしていきたいです。
- ・この物語を読んで、これからもいろいろそうだんできる友達を大切にしていけないといけないと思った。そして、高校を選ぶときは、ただ頭のいい高校をえらぶのではなく、自分にあった高校をえらんだ方がいいと思った。

(3組)

- ・進路は今までとちがって一人ひとりちがう所をして目指すから、この話みたいに言い合いになったりしてしまうのかなと思った。卒業までにみんなと本音を言い合えるようになりたい。進路は自分の人生にかかわるから大事だと思った。
- ・自分はなりたい職業がもうすでに決まっているので、親と相談して決めていきたい。でも進路って自分の人生の道のりやから大事にしたいと思った。卒業するのは正直すごくさみしい。3年間一緒に過ごした皆ともう会えなくなるかもしれないし、体育大会とかを64期のメンバーで取り組めなくなるのは嫌だ。でも卒業する事はしょうがないことだから、卒業までを充実して過ごしたい。誰一人欠けることなく、皆で卒業したいと思ってます。きっと最後には笑って良かったなと思えると思うから、それまでの日にちを大切にしたい。
- ・私は絵が学ぶことができる高校に行きたいと思っているけど、そこは自分のレベルよりも少し高いところだから、実技試験にむけて絵の勉強はもちろん、入試に向けての勉強もきちんとしないといけないって自覚している。普段の授業態度とか、内申点にはいるぶぶんも・・・ちゃんとやらないといけないのは分かってるけど、やっぱりその時の気分にかかせたり、やる気がでないから勉強をあとまわしにしてしまう。ほんまにそーゆーところなおしたい。まわりにめいわくをかけてしまっているときもあると思うし、意識だけで終わらせないで、行動にうつしたい！

(4組)

- 今の dankai で「進路」とか言われても、あんまり実感がないので、まだわからない。でも、自分が「行きたい！」と思える学校に行けばいいと思う。私はまだ自分自身でやりたい事とかわからないから、「大根」の話を忘れないで最後まで頑張りたい！
- 私は偏差値の高い高校に行かないとダメなんだと思っていました。高い高校がいい高校なんだと思っていました。でも、この話を聞いて考え方が変わりました。自分が楽しめることが1番大切だと思うし、高校には3年間通うので、ずっと通ってられる高校に行けたらいいなと思います。受験は1人だけが頑張っていくものだと思ってたけど、行く高校は一人ひとり違うかもしれないけど、頑張るのは「みんなで」だと思った。高い壁にぶつかっても、みんなで頑張れば、もしかしたらこえることができるかもしれない。だから、みんなとの絆をもっと深め、受験生という自覚をもって、これからの授業に取り組んでいきたいと思います。
- 「助け合う」とか「協力する」とかをこのクラスでは口だけにしないでいきたい。学力の差があっても、教えあえる時は教えあって、本当の協力をしていきたい。受験の時期にはみんな大変で忙しくしていると思うけど、それでも仲良くがんばりたい。大好きなみんなと卒業までがんばって進みたい。

「一本の大根として」・完

